

7 温調機 設定

・ブレーカーを上げます

●温度設定

・黄色固定側 40℃→ポンプON

・可動側 30℃→ポンプON

次に

全コックを解放します

水漏れがないか確認します

上下確認の上 水漏れよし！

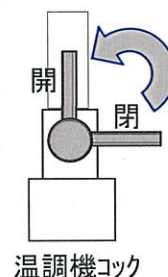
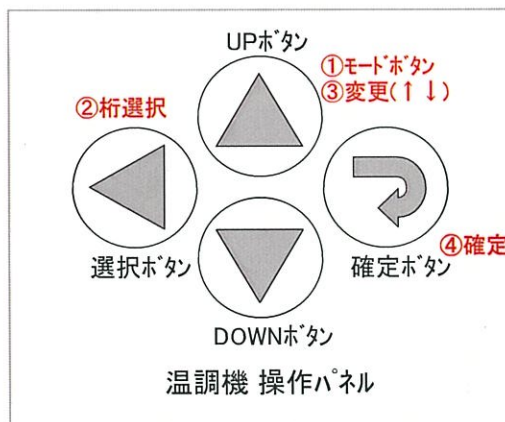
8 型締低圧切替位置設定

・安全扉：閉

・上部安全扉：閉←確認

・モーターポンプ：ON

・金型レバー：開→中立



金型が開きはじめたら
ガイドピンが抜けた位置に合わせる

■モニター画面

・現在データ：ON(そのまま表示しておく)

・型位置：(75mm)前後 憶えておく

・低速低圧位置：75mm 入力

・高速1位置：75mm 入力

・高速締速度：75% 入力

・高速1：75% 入力

速度遅めなら65%(最速100%)

・金型レバー：開

・EJレバー：前進→中立→後退

EJP位置の目視確認します

製品が落下したら30mmに減らす



金型の開閉速度調整



型取付モード変更

■モニター画面

・型取付：ON→OFF

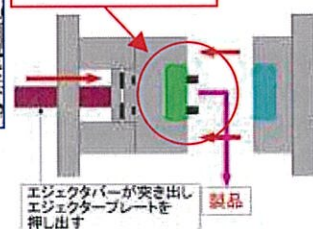
エンターキーにて確定

→上部安全扉が開いていると警告

・金型レバー：閉



検定型はEJP戻し用の
スプリングレスの為
EPJ戻し後も見た目は
突出したままです



金型の動きの確認をします

・金型レバー：開

・EJレバー：前進→中立→後退

・モーターポンプ：OFF

・安全扉：開

金型内部の確認

何もありません OK

・安全扉：閉

・モーターポンプ：ON

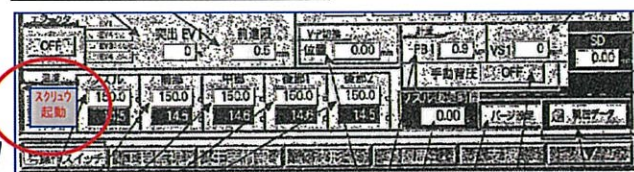
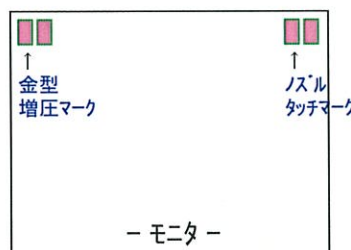
・金型レバー：閉

■モニター画面 増圧マーク確認

・金型レバー：ちよい開き

→増圧マーク消失確認 (PL面保護)

・モーターポンプ：OFF



ここまで20分以内で行う

但し 20分以内で作業が完了すると冷間起動が解除されない為 ポンプが操作無効となっている
温度が±10度以内ならば画面左下のスクリーン起動を押して解除する